

関東大会の結果

— 1回戦突破 —

5月29日(金)に千葉県東金アリーナで関東大会開会式が行われ、翌日30日(土)から1回戦がスタートしました。府中の1回戦の対戦相手は、神奈川県ベスト8の伊勢原高校で、全国大会出場経験もある伝統校でした。

試合が始まり、序盤こそ緊張からミスが目立ち、相手に5点差をつけられ、重い空気が漂いましたが、少しずつ本来の形に戻り、1セット目は逆転で先取することができました。2セット目は、緊張もほぐれて、完全に府中のリズムで試合を進めることができ、連取して1回戦を突破することができました。

2回戦は千葉県No.1の敬愛学園で全国私学でも3位に入っている強豪校です。試合が始まり、相手の強いサーブ、スパイクに苦しめられ、後手にまわる展開が続きました。それでもあきらめずボールを拾い続け、レシーブからの切り替えしから相手の高いブロックを利用したブロックアウトが決まり始め、次第に流れが傾いてきました。しかし、相手も全国経験の強豪校だけあって、試合運びが大変上手でした。善戦したものの終わってみれば0-2のストレート負けでした。

選手たちは、最後、涙を流して悔しがっていましたが、その姿勢に大きな成長を感じました。数年前まで、関東大会出場を目標に取り組み、出ることで満足していたチームが、今大会では、本気で上位を倒しにいく姿勢が見られました。この舞台を経験した1, 2年生は来年はベスト8以上を目標に日々練習に励むことと思います。

今大会では唯一の都立高校代表として試合に臨みましたが、胸を張れる内容だったと思います。皆様応援ありがとうございました。

【詳細】

● 1回戦

府中高校 — 伊勢原高校 (神奈川県代表)
25 - 17
25 - 14 2-0 勝

● 2回戦

府中高校 — 敬愛学園 (千葉県代表)
22 - 25
20 - 25 0-2 勝